

令和6年度 事業報告

I. 事業報告書

1 概 況

この間の社会状況を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、世界規模で社会・経済活動が抑制され、当センターの会員数も令和元年度末時点で3,121人であったものが令和5年度末時点では2,843人まで減少するなど、様々な形での影響を受けてまいりました。

しかしながら、令和5年5月からは従前2類相当とされていた新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へとその位置づけを変えたことなどをきっかけとして、社会全体が従前の活動を取り戻しつつあり、会員数も令和6年度末時点では2,929人まで復調するとともに、事業実績においても、契約金額の総計で14億を超える事業規模となりました。また、配分金につきましても前年度比で3,154万円、率にして3.1%増加する状況となっております。こうした実績を生み出した要因と致しましては、各会員の皆様方のご尽力に加え、人件費の上昇に伴って配分金の金額が上昇したことなどもあるものと考えております。

2 事業実施状況

(1) 就業の状況と就業開拓

令和6年度の当センターの契約金額全体の公民比率は64：36となっており、近年、公共部門は堅調に推移しているものの、民間部門はその構成比率が減少傾向にあります。そのため、当センターは、役員、会員及び事務局職員が就業先の維持・拡大及び新規開拓に向けて、引き続き以下のように取り組みました。

① 発注者訪問・就業開拓

令和6年度は、新型コロナやインフルエンザの感染状況を踏まえ未実施となっていた全理事による発注者訪問を再開しました。10～11月に7件の発注者を訪問し、発注量や職種の維持・拡大の要請、就業会員の評価や要望事項等の聞き取りを行い、改善を図りました。

② 公共事業及び指定管理者事業

地方自治法に基づく「政策目的随意契約」の対象団体である当センターは、世田谷区と連携して政策目的に適った受注確保に努めています。

区立自転車等駐車場やレンタサイクルポートは、平成28年度から5年間の第4次指定管理者の指定に引き続き、令和3年度から5年間の第5次指定管理者となり、自転車等駐車場54か所、レンタサイクルポート7か所の合計61か所を管理し、延441人の会員が就業しました。契約金額は、当センター全体の44.2%を占める6億2,716万円になりました。

③ 民間事業と家事援助サービス

近年の傾向として、民間事業については受注件数が減少し、一部の企業などを除くと、小規模な単発受注が多い状況となっています。

家事援助サービスでは、会員コーディネーターが会員の円滑な就業に努めた結果、近年のコロナ禍による受注の落ち込みから好転しました。令和6年度は279人の会員により年間3,990件の契約実績で、前年度比276件の増となりました。一方、65歳以上の高齢者世帯向けの「あったかサポート」事業では、家具等の移動、買い物、電球の取替えなど、令和6年度実績は22件で、前年度比24件の減となりました。

なお、平成27年1月より実施している「支えあいサービス」の令和6年度契約実績は287件となり、前年度に比べ102件の減となりました。引き続き世田谷区や世田谷区社会福祉協議会との連携強化を図ってまいります。

④ 独自事業

会員の優れた技術や経験を活かした当センターの独自事業は、情報化に対応したパソコン教室、趣味活動のカルチャー教室を展開しました。また、児童生徒の学習教室は、開講人数に満たなかったため未開催となりました。

令和7年1月からは和小物の作製・販売事業を新設し、小物づくりが得意な会員と観光客との交流に興味がある会員の活躍の場を展開しました。

独自事業全体の事業実績は前年度に比べ9.7%の増となりました。

⑤ 仕事別グループ

当センターでは、事業運営の効率化や会員相互の連帯感等の強化をめざし、仕事別グループを認定して、グループによる自己完結的な仕事の推進を図っています。植木剪定、除草、家事援助などのグループが、受注受付やグループ内の連絡調整などを積極的に図り、就業実績や成果の向上につなげています。また、自転車等駐車場・レンタサイクルグループについては、指定管理者制度に基づき、世田谷区との連絡・調整、契約・精算の他、自転車等駐車場管理センターが主体となり会員間の相互調整や研修等を自主的に行っています。

なお、仕事別グループ交流会議は未開催となりましたが、各グループではリーダー会議や全体会を開催し、安全就業や事業拡大への取組につなげました。

(2) 就業改善の推進

① 4回ルールの徹底、ワークシェアリングの推進を図りました。

② 会員意識・意向調査の実施

当センター運営における基礎資料として活用するため、中期5か年計画に基づき、5年ごとに全会員を対象とした意識・意向調査を実施しています。

本年度は、就業に関する設問を拡充し、あわせて例年実施している未就業会員を対象とした意向調査も兼ねて実施いたしました。発送件数は2,919件、回答件数は1,447件で、回答率は49.6%でした。本調査では、希望職種や緊急連絡先など、会員個々の情報をより新しい内容に更新し、今後の事業運営やマッチング精度の向上に有効活用してまいります。

③ さわやか相談窓口と事務局相談による就業促進

毎月第1月曜日(原則)に開設している「さわやか相談窓口」は、理事が交代で会員からのさまざまな相談を受ける窓口で、令和6年度は18人の相談を受けました。なお、事務局窓口では平日の業務時間内に就業に関する会員の相談を受けており、いずれも会員の就業支援・促進の役割を担っています。

(3) 安全就業の徹底

安全就業は就業継続の前提条件であり、当センター事業運営においての最優先事項になっています。

当センターの「安全就業推進計画」に基づき、広報誌「シルバーせたがや」による意識啓発を行うとともに、安全委員会委員による安全就業強化月間（7月）のパトロールでは、転倒防止や熱中症対策、その他安全に関する注意喚起のため、実態調査を実施しました。

また近年の傷害事故とりわけ自転車事故や転倒事故の増加に伴い、安全はすべてに優先することを主眼として、「自転車講習会」を開催しました。さらに緊急時の対応に備えて、施設管理などのAEDが設置されている就業先の会員を対象に「AEDの使い方・救命救急勉強会」も開催しました。

都連合や第4ブロック（品川区、渋谷区、大田区、目黒区、世田谷区、港区の各シルバー）共同で実施する研修参加などにより、安全就業への意識高揚を図るなど安全対策を実施しました。

(4) 社会奉仕活動

公益法人改革により、当センターの事業目的に社会奉仕活動の実施が追加されたことに伴い、より一層の社会貢献が期待されています。

当センターでは、例年、たまがわ花火大会翌日の河川敷清掃や東京マラソン祭りの応援ボランティア、ボランティア協会等との連携による社会奉仕活動を実施しています。また、地域組織の各組では、自主的に地元町会等のボランティア活動に加わるなど、15の組で57日間にわたり延380人の会員が地域の清掃など、さまざまな社会奉仕活動を行い地域の方々との連携を行っています。

また、平成26年5月より用賀ワークプラザ2階に開設した高齢者区民向け「あったかサロン」事業は、楽しくおしゃべりをしていただくとともに時節に合った催し物を開催し、高齢者の孤独の解消を図ろうとするものです。

令和6年度は、従来の用賀ワークプラザで週1回開催（参加費無料、茶菓の提供なし）のほか、4月から新たに三軒茶屋にある世田谷産業プラザ3階の小会議室にもサロンを展開（月1回の開催、参加費無料、茶菓の提供なし）し、計61日開催、延434名の高齢者が利用されました。センター会員ボランティア登録者は64人となっており、ボランティア会員の献身的な協力で運営されました。引き続き拡充・拡大を目指します。

(5) 人材育成及び研修

当センターの仕事の評価は、仕事の完成度、会員の技能、モラルやマナーなどに大きく左右されます。公共事業に限らず、企業や家庭の就業でも、発注者はより質の高いサービスをセンター会員に求めてきています。

指定管理者事業の就業会員全員に対する接遇研修、家事援助サービスでの研修やコーディネーターの指導等のほか、会員全員を対象にした入会時研修、3年次研修に加えて、組長・班長合同研修、仕事別グループによる技能研修、都連合や第4ブロックでの共同研修など、会員の経験や役割に応じた研修で動機づけを図りながら、技能やマナーの向上に向けた人材育成に取り組みました。

区 分	研 修 内 容 (主催・実施場所等)	期 日 ・ 参 加 人 員
入会時研修	入会説明会 (入会希望者対象) 出張説明会 (入会希望者対象)	宮坂本部説明会・個別説明会・ オンライン説明会 入会者 418人 年6回 入会者 63人
技 能 研 修	就業支援講習 (植木の剪定・毛筆筆耕・家事援助・接遇等) (都連合) 「指定管理者事業」 自転車等駐車場 防災訓練 「 〃 〃 新規就業者研修 〃 〃 救命救急研修 〃 〃 リーダー研修 〃 〃 サブリーダー研修 〃 〃 新入就業者研修 〃 〃 中堅就業者研修 〃 インタイクレポート コミュニティサイクルシステム管理者研修	年間 12人37日 1月17日 (午前・午後) (2回33人) 年 間 (12回55人) 11月12、13日 (31人2日) 5月23日 (21人1日) 6月21日 (52人1日) 5月20日、21日 (33人2日) 7月23、30日、8月29日、9月24日、 10月22日 (午前・午後) (168人10回) 7月18日 (17人1日)
会 員 研 修	家事援助サービス就業会員研修 (新入研修) 支えあいサービス活動前研修 (登録会員向け) 支えあいサービスフォローアップ研修 (就業中会員向け) 危険予知活動 (都連合) 除草就業会員研修 (新入研修会) 一般会員研修 3年次研修 組の「地域活動懇談会」講習会 (防犯・防災・福祉等)	年12回 (延70人) 年5回 (延47人) 年2回 (延12人) 6月21日 (2人1日) 年11回 (延45人) 7月19日、11月20日 (2回89人) 6月～2月 (延443人)
職 員	新事務局長研修、新任職員研修、自主事業研修、入会説明会 参加者 UP 研修、新任主任研修、情報セキュリティ対策、会員向 けアプリ利用研修、情報交換会議、福祉・家事援助サービス事 業担当者交流会、昇任選考研修、人権・非行防止・個人情報保 護研修、システム研修、就業開拓勉強会、ネット販売の第一歩 勉強会、メンタルヘルス (セルフケア) 研修、クレーム対応 (ハ ードクレーム) 研修、コミュニケーション研修、主事・主任交 流研修、中堅職員研修、決算実務研修、総会運営研修、自主事 業のテーマを考える勉強会 【オンライン研修】 IT 導入補助金研修、会員属性情報更新機能説明会 交通安全講習、普通救命講習 (AED 含)、保険対応研修、ハラスメント 研修 (第4ブロック)	年26回 (延74人) 年5回 (延24人)

(注) 研修内容 (主催・実施場所等) の欄における () 内の表示は、
(都連合) 公益財団法人東京しごと財団、
(第4ブロック) 品川区、渋谷区、大田区、目黒区、世田谷区、港区シルバー人材センター共同実施。
それ以外は、当センターが企画・実施した研修。

(6) 広報・調査活動

- ① これまで当センターでは、事業の普及啓発や会員募集に役立てるため、各種ポスター・リーフレット類を作成し、区民まつりをはじめ区内イベント等での PR 活動の実施や協力者宅へのポスター掲示などを行ってきました。
令和 6 年度は、区民まつり等のイベント参加の他、LINE、Instagram、Facebook 等への

WEB 広告を中心に広告掲載を実施しました。

会員向け広報誌「シルバーせたがや」についても、例年どおり四半期ごとに年 4 回発行し、事業の進捗状況の報告や各部会・委員会の情報、会員の就業情報など、会員が求める情報を発信できるよう努めてまいりました。

② サービス満足度調査等の実施

家事援助・育児支援サービスを継続してご利用いただいている約 400 件の発注者に対しては、翌年度の意向確認やアンケート調査を実施しました。その結果、作業内容では 81%、会員の態度では 88% の発注者からそれぞれ「良かった」という回答が寄せられました。除草グループでも同様のアンケートを 2 回実施し、作業内容では 1 回目 91%、2 回目 89%、会員の態度では 1 回目 94%、2 回目 98% の発注者からそれぞれ「良かった」という回答が寄せられています。今後もより良い評価の維持に努めてまいります。

令和 6 年度 広報実施状況

区 分		説 明	実施内容
印刷物による広報	広報誌「シルバーせたがや」の発行	会員への各種情報提供と一般区民向けの情報誌として、各種調査報告やセンター事業紹介、安全就業の呼びかけ等を掲載。また、安全標語の募集等各種のチラシのはさみ込みを行い、情報提供の拡大を図った。	年 4 回 発行 1 回 4,000 部
	リーフレット等の作成・配布	リーフレットは、一般区民向け及び入会希望者向けに作成し、新たな就業開拓活動等にも活用。	随時
	区広報の活用	センターへの理解と協力を広く区民に P R した。	年 1 回
ポスター掲示等		協力を得られた区民、役員、地域組長、及び地域班長等の自宅の塀や生垣等へも P R 用ポスターを引き続き掲示した。	年間
資料の提供		会員への情報・資料等の提供をはじめ、関係機関等への情報提供を行った。また、ホームページの内容の充実を図り、随時更新を行うことによりタイムリーな情報を広く提供した。	随時
広告		公共機関への広告掲載や WEB 広告、新聞折込等を実施した。	随時

(7) 理事会の活性化・組織活動の充実

平成 23 年 4 月の公益法人改革により理事会や役員の権限・責任が強化され、役員の一体性・機動性が期待されています。

理事会の役割や活動が重要となる中で、令和 3 年度には部会、委員会を再編成し、総務部会、地域組織・会員部会、広報・広聴部会、安全委員会と従来の部会、委員会を集約し、より迅速かつ円滑に決定を行えるようにしました。3 つの部会では特定事項の調査分析・検討を行い迅速かつ円滑な決定を行うとともに、安全委員会では近年の会員による傷害事故・賠償事故の発生に伴いさまざまな啓発活動を実施しました。

3 会 員

令和 6 年度中の入会者数は 481 人（男 274 人、女 207 人）、退会者数は 395 人（男 237 人、女 158 人）となり、令和 6 年度末の会員数は 2,929 人（男 1,922 人、女 1,007 人）となりました。

なお、入会者数481人の内訳は、宮坂本部での集合形式386人、個別形式22人、オンライン形式10人、出張説明会63人となりました。

また、会員の平均年齢は76.6歳、最高齢は96歳、最も会員数の多い年代は75～79歳代が32.5%、次いで80歳以上が30.1%となっています。

4 仕事の提供（受託事業及び独自事業）

（1）受託件数

総受託件数は18,594件で、前年度に比べ287件減少しました。

発注者別に見ると、公共事業は85件増の2,074件、民間事業は372件減の16,520件となりました。なお、民間事業の内訳は、企業等が43件減の4,482件、家庭が333件減の12,009件、その他独自事業が4件増の29件となりました。

（2）契約金額

契約金の総額は14億1,760万円で、前年度に比べ1.8%、金額で2,452万円の増となりました。発注者別では、公共事業が2.1%増の9億1,290万円（構成比64%）、民間事業が1.2%増の5億470万円（構成比36%）となりました。

（3）配分金

配分金の総額は10億6,237万円で、前年度に比べ3.1%、金額で3,154万円の増となりました。発注者別では、公共事業が4.4%増の6億1,322万円（構成比58%）、民間事業が1.3%増の4億4,915万円（構成比42%）となりました。

（4）就業人員及び就業率

令和6年度中に1回以上就業した会員（就業実人員）は2,130人、前年度に比べ80人の増となりました。また、就業率は72.7%と前年度に比べ0.6ポイントの増となり、目標値の72%に達しました。

今後も、さらなる就業拡大のため、会員の確保、仕事の開拓、ワークシェアリングの推進に努めていきます。

5 附属明細書

令和6年度事業報告に、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありませんでした。

6 令和6年度 会議開催状況

定 時 総 会

開 催 日	主 な 会 議 内 容
令和6年 6月20日	会 場：成城ホール（砧区民会館） 時 間：午後1時30分～ 出席者：会員総数2,823名中78名 他に委任状提出及び議決権行使書提出者1,694名

	合計1,772名 ○議 事 第1号議案 令和5年度 公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター 決算・監査報告 第2号議案 公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター 理事の選任 ○報告事項 (1) 令和5年度 事業報告 (2) 令和6年度 事業計画 (3) 令和6年度 収支予算 ○ 議長に増木貴安会員が選任され、議事を進めた。 ○ 報告事項(1)及び議案1について工藤事務局長より資料による説明がされたあと、市野監事より監査報告があった。 質疑応答の後満場一致で原案通り承認された。 ○ 議案2について山田会長より資料による説明がなされ、満場一致で原案通り承認された。 ○ 報告事項(2)、(3)について工藤事務局長より報告された。
--	--

理 事 会

回	開催日	議 題 等
第1回	4月26日	(審議事項) 1 入会について 2 令和5年度 事業報告(案)について 3 令和5年度 決算(案)について 監査報告について 4 令和5年度 会員表彰者の決定について 5 理事候補者の決定について (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 部会・委員会報告 4 事務局報告
第2回	5月27日	(審議事項) 1 入会について (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 部会・委員会報告 4 事務局報告
第3回	6月20日	(審議事項) 1 新役員の役割決定について
第4回	6月27日	(審議事項)

回	開催日	議 題 等
		1 入会について 2 職員の昇格に関する基準等の改正について 3 さわやか相談窓口運営要領 (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 部会・委員会報告 4 事務局報告
第5回	7月26日	(審議事項) 1 入会について 2 役職員の職務及び権限に関する規程の改正について 3 8月入会申込者のみなし決議の実施について (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 部会・委員会報告 4 事務局報告
臨時	8月23日 みなし決議	(審議事項) 1 入会承認について
第6回	9月26日	(審議事項) 1 入会について 2 配分金明細書の確認方法の切り替えについて (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 部会・委員会報告 4 事務局報告
第7回	10月28日	(審議事項) 1 入会について 2 フリーランス法及び包括的契約に対応した関係規程の変更について (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 代表理事・執行理事の職務執行状況報告 4 部会・委員会報告 5 事務局報告

回	開催日	議 題 等
第 8 回	11 月 27 日	(審議事項) 1 入会について 2 派遣事業の参入について (報告事項) 1 会員の退会について 2 理事・監事の就業について 3 令和 7 年度配分金単価について 4 事業実施状況報告 5 部会・委員会報告 6 事務局報告
第 9 回	12 月 26 日	(審議事項) 1 入会について 2 令和 6 年度 職員給与等の改正について 3 派遣事業に関わる個人情報適正管理要項の制定について 4 和小物の作製・販売事業の関連要綱整備について 5 役員賠償責任保険の加入について 6 補正予算について (報告事項) 1 会員の退会について 2 理事・監事の就業について 3 事業実施状況報告 4 部会・委員会報告 5 事務局報告
第 10 回	1 月 27 日	(審議事項) 1 入会について 2 職員退職金支給規程の改正について 3 職員就業規則の改訂について (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 発注者訪問での指摘事項に関する対応状況について 4 外部理事就任依頼および外部監事推薦依頼について 5 部会・委員会報告 6 事務局報告
第 11 回	2 月 26 日	(審議事項) 1 入会について

回	開催日	議 題 等
		2 職員給与規程及び準職員就業規則の改正について 3 リース資産取得資金の取り崩し及び積み立てについて (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 第5次中期5か年計画策定委員会報告 4 会員意識・意向調査報告書について 5 部会・委員会報告 6 事務局報告
第12回	3月28日	(審議事項) 1 入会について 2 令和7年度 事業計画(案)について 3 令和7年度 予算(案)について 4 補正予算について 5 地域組織関連規則の制定廃止等について 6 和小物の作製・販売事業実施要綱の改正について (報告事項) 1 会員の退会について 2 事業実施状況報告 3 令和6年度理事・監事の就業について 4 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告 5 令和6年度新規・重点取り組み実績報告 6 部会・委員会報告 7 事務局報告

(ア) 総 務 部 会 (11回)

(イ) 地域組織・会員部会 (11回)

(ウ) 広報・広聴部会 (11回)

(エ) 安全委員会 (6回)